

準備委員会企画基調講演

準備委員会企画基調講演 1

第1日 11月7日（金）16：00～18：30

1階 メインホール

学びと発達をパフォーマンスする —成長のための学校—

Let's Perform, Learn, and Develop !

講師 Lois Holzman# (East Side Institute for Group and
Short Term Psychotherapy：集団・短期心理療法イ
ーストサイド研究所)

司会 森岡正芳（神戸大学）

通訳 當眞千賀子（九州大学）



【企画趣旨】

ロイス・ホルツマンは、現在ニューヨークで、集団・短期心理療法イーストサイド研究所を主宰し、即興パフォーマンスを中核とする独自の社会療法を実践し、心理社会支援に関わる多くの臨床実践者を育成している。一昨年初来日し、その講演とワークショップは心理学の実践領域に多大な反響を巻き起こした。この講演では、学習はそのまま発達であるというホルツマン独自の観点を紹介し、心理教育実践の未来の方向性を示す『パフォーマンス心理学』の形成について、共に探っていききたい。

【講師紹介】

1977年言語発達心理学で学位を取得し（Columbia University）、言語発達・学習の生態学的研究から研究を始めたホルツマンは、マイケル・コールらとともに、ヴィゴツキー理論を生態学的言語発達研究と融合させる形で研究を進め、LD児に関する一連の生態学的研究を発表している。以上の研究を基盤に、ニューヨークハーレム地区にBarbara Taylor Schoolという実験学校を創設し、貧困、人種差別、エイズ等の様々な問題を抱える子どもたちを対象に、地域コミュニティのリーダー育成を目指して実践的研究が行われた。さまざまな心の問題を社会的な状況と関連づけ、コミュニティの構築を目指す社会療法と名づ

けられる独特の社会的臨床活動を積極的に行っている。2001年より毎年行われている「世界をパフォーマンスする」(Performing the World)は、市民参加型の多文化、多領域の学問と実践交流協働の場となり、国際的に大きな影響を与えつつある。

【主な著書】

- Holzman, L. (2009). Vygotsky at work and play. London and New York: Routledge.
- Holzman, L. and Mendez, R. (Eds.), (2003). Psychological investigations: A clinician's guide to social therapy. New York: Brunner-Routledge.
- Holzman, L. and Morss, J. (Eds.), (2000). Postmodern psychologies, societal practice and political life. New York: Routledge.
- Holzman, L. (Ed.), (1999). Performing psychology: A postmodern culture of the mind. New York: Routledge.
- Holzman, L. (1997). Schools for growth: Radical alternatives to current educational models. Mahwah, NJ: Lawrence Erlbaum.